



# 東京金山会通信 No.63

## 東京金山会 創立65周年記念総会



こちらから東京金山会のページにアクセスできます

6月16日、アートホテル日暮里ラングウッド(東京都荒川区)で東京金山会創立65周年記念総会「ふるさとを語る集い」を開催しました。170名を超える方々にご出席いただき、記念総会にふさわしい盛大な開催となりました。

懇親会のオープニングを飾ったのは、お笑いタレント「モズ」のお二人。軽妙なトークで会場に笑いを巻き起こしました。そして歌謡ショーでは永山茂樹さん(金山町)と鶴岡雅義さんと東京ロマンチカ元3代目リードボーカル浜博也さんの圧巻のステージ。来場された方々の心に深く残る素晴らしい時間となりました。ご出席いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いたします。

東京金山会の様子▶



【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山善夫 ☎080-5525-0435 mail: fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

No.221

## 森の子ども図書



### カミナリこぞうがふってきた

作 シゲリカツヒコ

学校の帰り道、夕立が降ってきた。タケシが木の下で雨宿りをしていたら…、ピカッゴロゴロ…ドーン!!雷と同時に大きな赤ん坊が空から落ちてきた!頭にはツノ。パンツは雷様に似ている。「タイコ、コワレタ」と泣き出すではないか。早く家に帰してあげないと、大変だ!タケシは無事に赤ん坊を家に帰す事ができるのだろうか。

### 交流サロンぽすと

月～金 12時30分～17時30分まで  
※12・1・2月は17時間閉  
※祝・盆・正月は休み



※( )内作者名

今月は8冊!

人間標本(湊かなえ) / 真実の口(いとうみく) / 二人目の私が夜歩く(辻堂ゆめ) / Spring(恩田陸) / ごみと掃除と幸せな人生(滝沢秀一・新津春子) / イラストで楽しく学ぶ! 食中毒の知識(伊藤武・西島基弘) / トイレからはじめる防災ハンドブック(加藤篤) / アルプス席の母(早見和真)

## 図書室だより



### 真実の口

いとうみく / 講談社

雪の降る夜、外で震えている幼い少女を交番に連れて行った中学生3人。感謝状まで贈られた彼らは、少女が見せた抵抗に違和感を抱いていた。少女を保護したことは、はたして「正義」だったのか? 人の善悪とは、正しい行いとは何なのか模索する学生たち。いろいろな気付きを得られるストーリー。



### トイレからはじめる防災ハンドブック

加藤篤 / 学芸出版社

災害への備えで後回しにされがちなトイレ。でも実は、トイレから防災を考えてみると、災害への正しい備えが見えてきます。基礎知識や、家庭・職場で今すぐ実践したい備え、避難所での時間をなるべく快適に保つための工夫などについて、分かりやすく解説。健康と生活を守るためのハンドブック。

【図書コーナー】 金山町中央公民館内 9時～17時



## 4月から金山の暮らしを楽しんでいます!

地域おこし協力隊 川村 佳恵

皆さん、初めまして。今年度より地域おこし協力隊として就任しました、川村佳恵(かわむら よしえ)です。4月1日より産業課 商工観光係に所属して活動しています。若手県盛岡市出身です。私の協力隊としてのミッションは、関係人口の創出・拡大です。「関係人口」とは簡単に言うと「金山のファン」にあたる人たちのことで、金山在住であるかは関係なく、金山が好きでいてくれる人はみんな関係人口です。金山との関係性の育み方は人それぞれだと思っています。定期的に遊びに来る、ふるさと納税で貢献する、金山の良さを自分のSNSで発信するなど、いろいろな形で金山とつながり続ける人が増える活動を展開していきたいと思っています!



▲ぜひインスタグラムのフォローをお願いします!



▶街市での本屋初出店の様子

町民と来訪者の交流が生まれる場所があれば「この前会った〇〇さんにまた会いたい」と思い、再来訪してくれる人が現れるかもしれません。本屋については改善センターに図書室が誕生しましたが、さらに金山で本に触れられる機会が増えたらとの思いと、金山に来てくれた方がゆっくり楽しめるお店を増やしたいとの思いで設立を目指しています。まだまだ準備段階で実現まで時間がかかりますが、町内外の皆さんと協力して進めていけたらと思っています!

## ぶんげい

### 金山杉俳句会報 第四八八回

小さき庭枝も折れよと紫木蓮  
菖蒲湯の匂ひと温み後までも

阿部 一代

涅槃会や抹茶の気を受け持ち帰る  
ふと浮かぶ生家の間取り夏兆す

星川 キエ子

柿若葉眩しきはかり雨に濡れ  
こんがり焼きたてクッキー春惜しむ

岸 昭子

薫風の見上げる先に山法師  
風に揺れつつ満開池鏡

高橋 洋子

花びらの散り数歩道乳母車  
白粥の膜煌めける余花の雨

鶴沼 よし子

荒ぶる風に乱舞す八重桜  
雨止んで杉樹の根城緑濃し

栗田 弥超

### かねやま紅風会

芍薬や色とりどりの花の園  
食卓に配膳飾る草蓐  
形変流れて下る花筏

荒屋 阿部 勝子

蓑笠に田植え姿も夢の跡  
筍や三日見ぬ間の背伸かな  
朴の葉にきな粉おにぎり懐かし

荒屋 関 喜美子

早朝や代掻く音のトラクター  
新婚を今は想い出花の宿  
梅雨間近雑草蔓延る野菜畑

菅越 庄司 けみ子

無情にも雨に散り染む桜かな  
人生は如何なる人との巡り逢い  
青葉寒代田に写る四方の山

七日町 青柳 キエ子

腰痛や青葉滴る路夫の湯  
開病の妻と絆の花言葉  
五ツ子や夫婦燕の忙しく

上台 阿部 一步